

大桑村

集落支援員だより



村の農産物 販売促進に向けて

村の農業振興における集落支援員の取り組みの一つとして、7月8日に開催された大桑村農産物生産販売組合の朝市、また、9月から定期的に道の駅大桑（木楽舎）農産物販売ブースで農産物のアピールをさせていただいています。農産物の動向や生産者の方のお声、お立ち寄り頂いたお客さまのお声など情報収集も行いながら、役場と農産物生産販売組合、道の駅と連携・協力し活動しています。また、差別化を図るため、そして大桑村独自のPRができるように、近隣の道の駅や販売店舗へ足を運び、取り入れられる要素を探し、実践しながら取り組んでいます。

"袋そのまま栽培"進捗

培養土の袋をそのまま利用して、プランター代わりにした栽培方法を試験中です。農ある暮らしに興味があるけれど、どう始めたらいいかわからない、難しそうで一步が踏み出せない、そんな新規の方へ向けた、より気軽にはじめられる野菜作りの情報をお伝えしたいと考えました。春植えた夏野菜は、問題なく実が付き、秋植えにはキャベツとレタスを定植。試験栽培が順調に終了しましたら、栽培方法などをまとめた記事を今後、共有したいと思います。



夏に実ったトマト(上) 秋植えたキャベツ(下)

農産物関連イベント

- ◆森の里の秋まつり
10月25日(土) 10:00~
- ◆いなほそばまつり
11月3日(月) 10:00~15:00
- ◆販売組合 朝市
11月22日(土)23日(日)24日(月) 8:00~11:00

農産物生産販売組合では新規組合員を募集しています！

大桑村農産物生産販売組合は、村内の生産者の方が集まる団体です。大桑産の農産物を道の駅木楽舎を中心に出荷されています！出品者のお名前は出さずに出品も可能です。お野菜を作られている方、販売してみたい方、話だけでも少し聞いてみたいという方、下記番号までお気軽にお問い合わせください。